

先生各位

検査一時受託中止のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、試薬メーカーより、毒性を持つ原料を取り扱う製造場所の安全基準が引き上げられたことに伴い、試薬の製造を一時停止せざるを得ない状況となった旨の案内が急遽ございました。

これに伴い、下記日程にて検査の受託を一時中止させていただきますので、ご案内致します。先生方には、大変なご不便、ご迷惑をおかけ致しますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 平成 27年 4月 18日(土)受託分をもって一時受託中止

■対象項目

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	備考
60	4970 5A100	特異的IgE 《 黄色ブドウ球菌B 》	製造場所の安全基準引き上げに伴う 製造の一時停止のため

上記検査項目の一時受託中止に伴い、下記アレルギーセットの内容を一時的に変更させていただきます。

■実施日 平成 27年 4月 20日(月)受託分より

■変更内容

案内書 掲載頁	セット コード	セット名称	変更箇所	追加	削除	備考
61	0176	MAP-6 皮膚炎パネル13種	セット内容	黄色ブドウ球菌A	黄色ブドウ球菌B	黄色ブドウ球菌B 一時受託中止の ため *1
62	0163	アレルギー16パネル 成人アトピー		黄色ブドウ球菌A	黄色ブドウ球菌B	

*1 アトピー性皮膚炎患者での黄色ブドウ球菌A及びBの陽性率は殆ど差がありませんが、両者の一致率は必ずしも高くないと報告されていますので、結果のご判断には十分ご留意下さい。

黄色ブドウ球菌について...

黄色ブドウ球菌はブドウ球菌属の細菌で鼻粘膜や皮膚に存在しますが、健常者からは僅かしか検出されません。アトピー性皮膚炎患者の悪化時の病変部からは高率に黄色ブドウ球菌が検出されることが知られており、中でもエンテロトキシンA及びB産生株の検出率が高率であるとの報告があります。黄色ブドウ球菌の産生するエンテロトキシン(外毒素の1種)が症状の悪化に関与しており、スーパー抗原としての作用のほか、アレルゲンとして特異的IgEを介した反応を引き起こすとされます。

「黄色ブドウ球菌はアトピー性皮膚炎の90%において検出され、アトピー性皮膚炎の悪化因子となっている」とアトピー性皮膚炎診療ガイドライン2012に記載があり、黄色ブドウ球菌エンテロトキシンAやエンテロトキシンBに対する特異的IgEの測定結果は重症度評価や患者指導の目安として用いられています。

資料提供: ファディア株式会社

ご質問・お問い合わせ等ございましたら、弊社お客様窓口または貴院担当営業までお申し付け下さい。